

わしょく わ が し した えほん
和食・和菓子に親しむ絵本

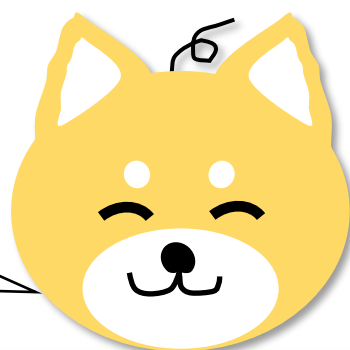
かずくんと

あき わ ぎょうじ 秋の和の行事

とう
～お父さん、おかえりなさい!～



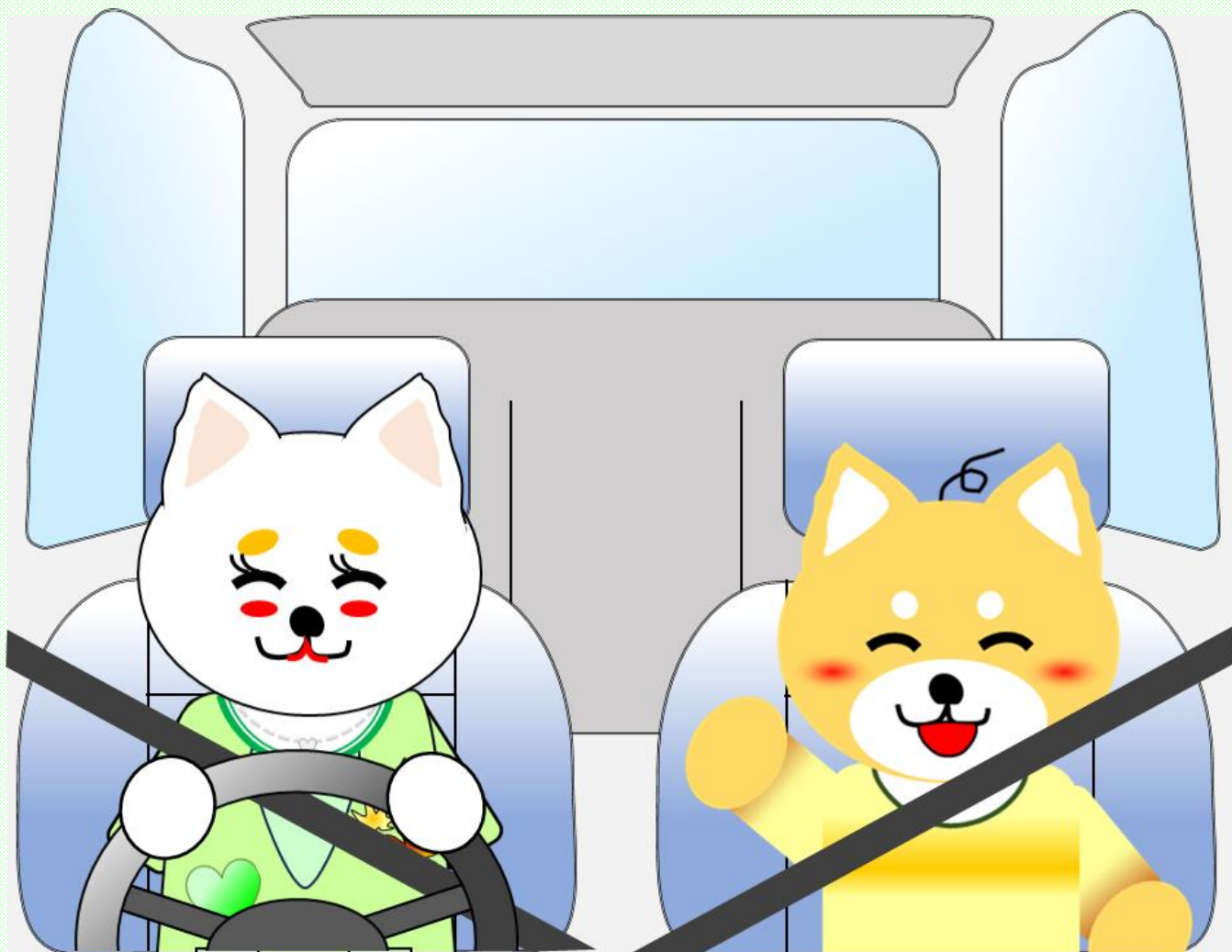
ただいま!



おかえり!



くうこう む くるま なか
～ 空港へ向かう車の中 ～



かあ くうこう
お母さん「かずくん、そろそろ空港だよ」

かずくん「うん！もうすぐお父さんが日本に着くんだね！」

きょう どう かえ ひ かあ
今日はお父さんが帰ってくる日。かずくんとお母さんは

くうこう でむか い どう かいがい しごと
空港へ出迎えに行きます。お父さんの海外でのお仕事

お まいにち おやこ いっしょ く
終わりました。これからは毎日、親子一緒に暮らせます。

くこう
～ 空港のロビー ～



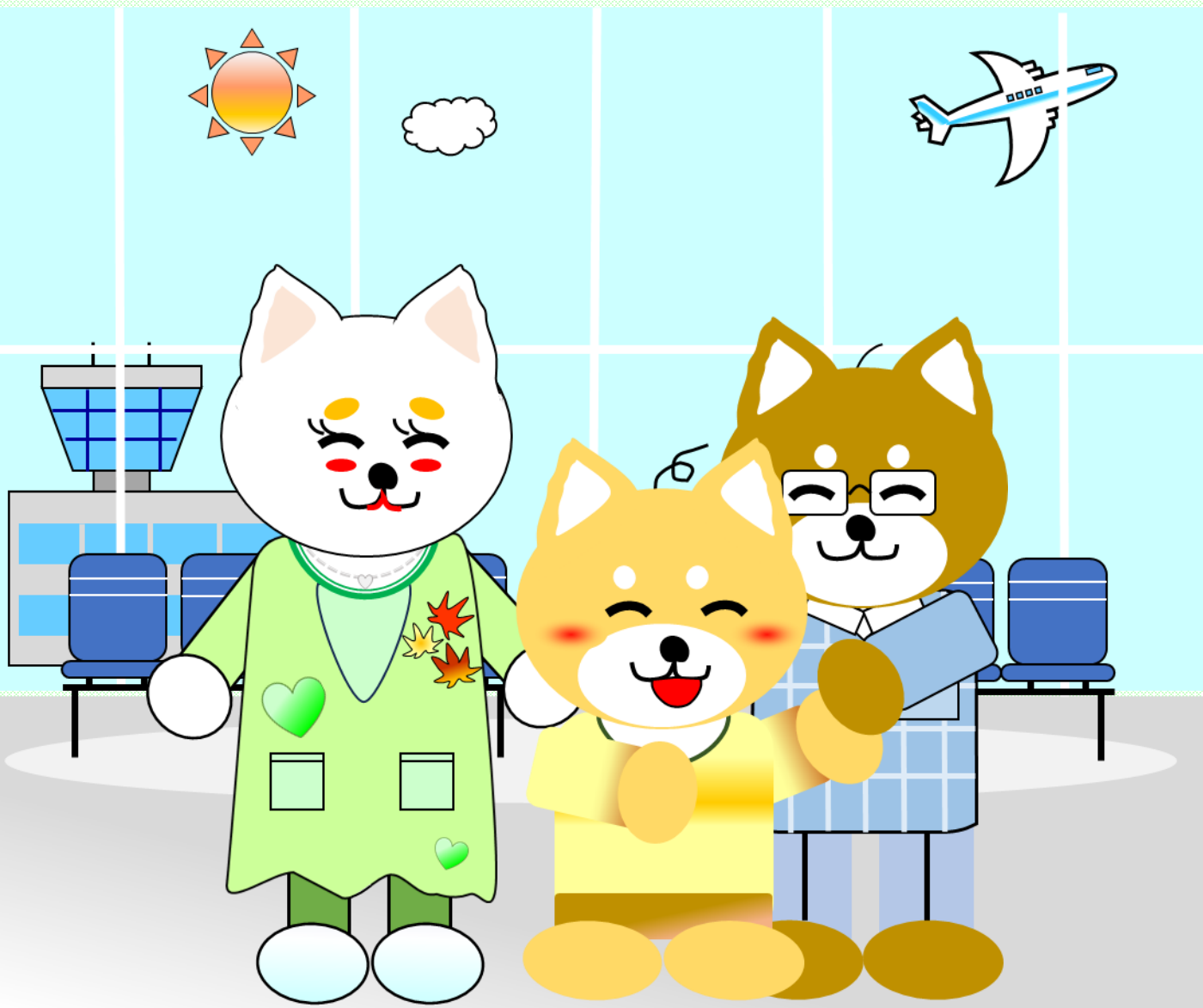
かあ はや はや
かずくん「お母さん、早く早く！」

とう かえ うれ
かずくんはお父さんが帰ってくるのが嬉しくてたまりません。

くこう でむか はし
空港の出迎えゲートへ走っていきました。

くこう ひこうき とうちゃく
空港のアナウンス「……からの飛行機が到着しました」

とう の ひこうき とうちゃく
お父さんの乗った飛行機が到着したようです。



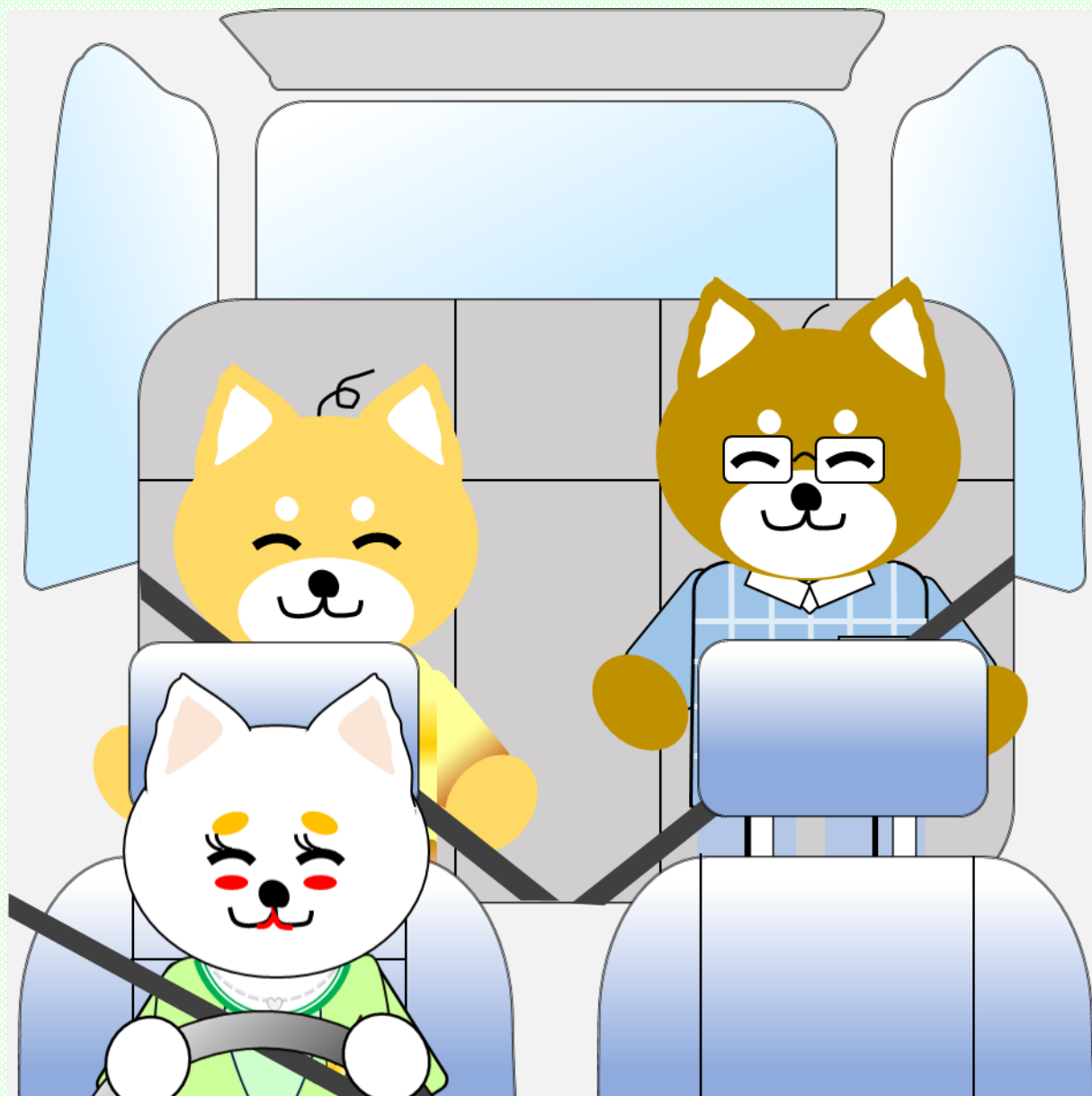
とう
かずくん「お父さーん！」

とう
お父さん「かずくん、ただいま！」

かあ かいがい しごと つか
お母さん「海外でのお仕事、お疲れさまでした」

とう にほん
お父さん「ありがとう。やっぱり日本はいいね」

うれ えがお
みんな嬉しくて笑顔です。



かずくん「^{とう}ぼく、^{いっしょ}お父さんと一緒に^{うし}後ろの^{せき}席に^{すわ}座るね！」

かずくんは^{とう}お父さんの^{きこく}帰国が^{うれ}嬉しくて^{しかた}仕方ありません。

^{かあ}お母さん「^{うち}お家に^{かえ}帰ったらみんなでごはんにしましょうね」

^{とう}お父さん「^{かあ}お母さん、^{むか}かずくん、^き迎えに来てくれてありがとう」

^{とう}お父さんは^{ふたり}二人に^{やさ}優しい^{こえ}声で^{れい}お礼を^い言いました。

～ かずくんたちのお家 ～^{うち}



さんにん の くるま うち つ
三人を乗せた車がお家に着きました。

おばあちゃんとおじいちゃんがお家で待っていました。^{うち ま}

おじいちゃん「おかえりなさい！」

おばあちゃん「おかえり！ かずくん、お父さんが帰ってきて^{とう かえ}

よかったね！」

^{とう}お父さん、おかえりなさい！



^{とう}お父さんが自分の^{じぶん}部屋で荷物の^{へ や}整理を^{にもつ}している間に^{せいり}

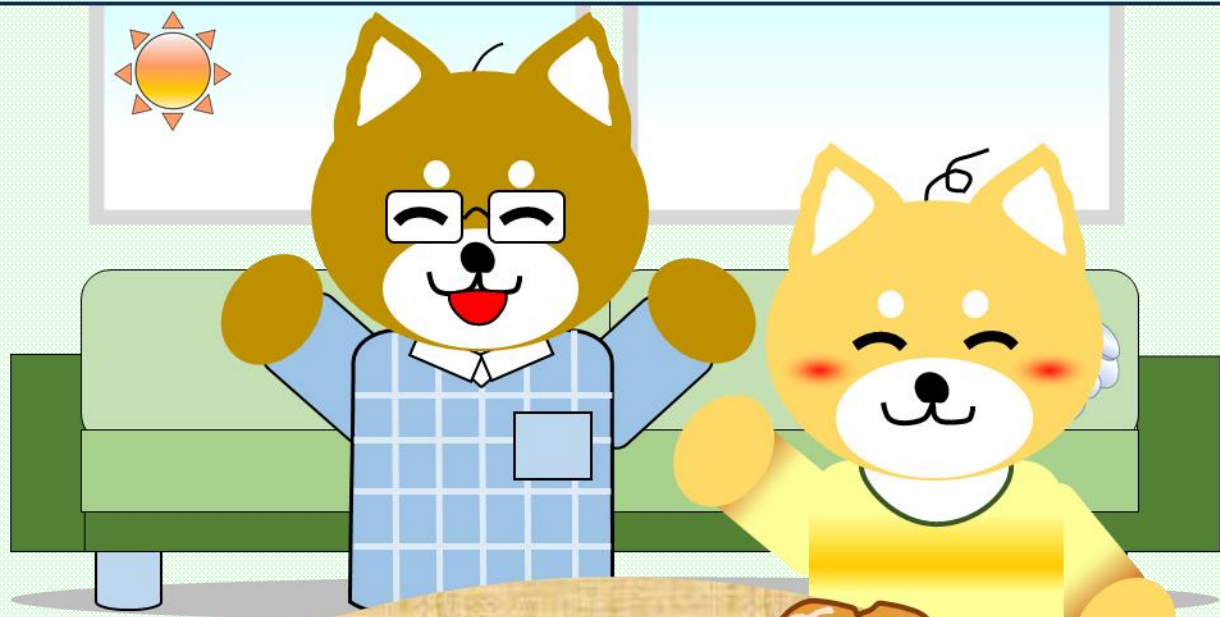
^{あいだ}
^{とう}「お父さん、おかえりなさい」の^{しょくじかい}食事会の^{ようい}用意が^{はじ}始まりました。

^{つく}みんなでごはんを作り、^{へ や}部屋の^{かざ}飾りつけをします。

^{りょうり}たくさんの料理がテーブルに^{なら}並べられていきます。

^{つく}そこには、かずくんの作ったおにぎりとおみそしるもあります。

どう
お父さん、おかえりなさい！



どう
お父さん「すごい、ごちそうがいっぱいだね！」

かた お どう もど
片づけが終わったお父さんが戻ってきました。

しょくじかい はじ
食事会の始まりです。

かずくん「おにぎりとおみそしるは**つく**ぼくが作ったんだよ！」

お父さん「そうなんだ、ありがとう！どれもおいしそうだね！」

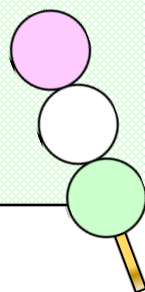
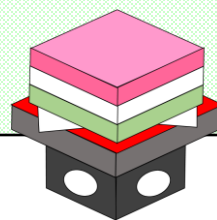


おばあちゃん「お父さんが帰ってきたおめでたい日だから、

今日はかずくんたちの『ハレの日』だね」

かずくん「『ハレの日』？お天気の晴れとは違うの？」

おばあちゃん「じゃあ『ハレの日』についてお話しようね」

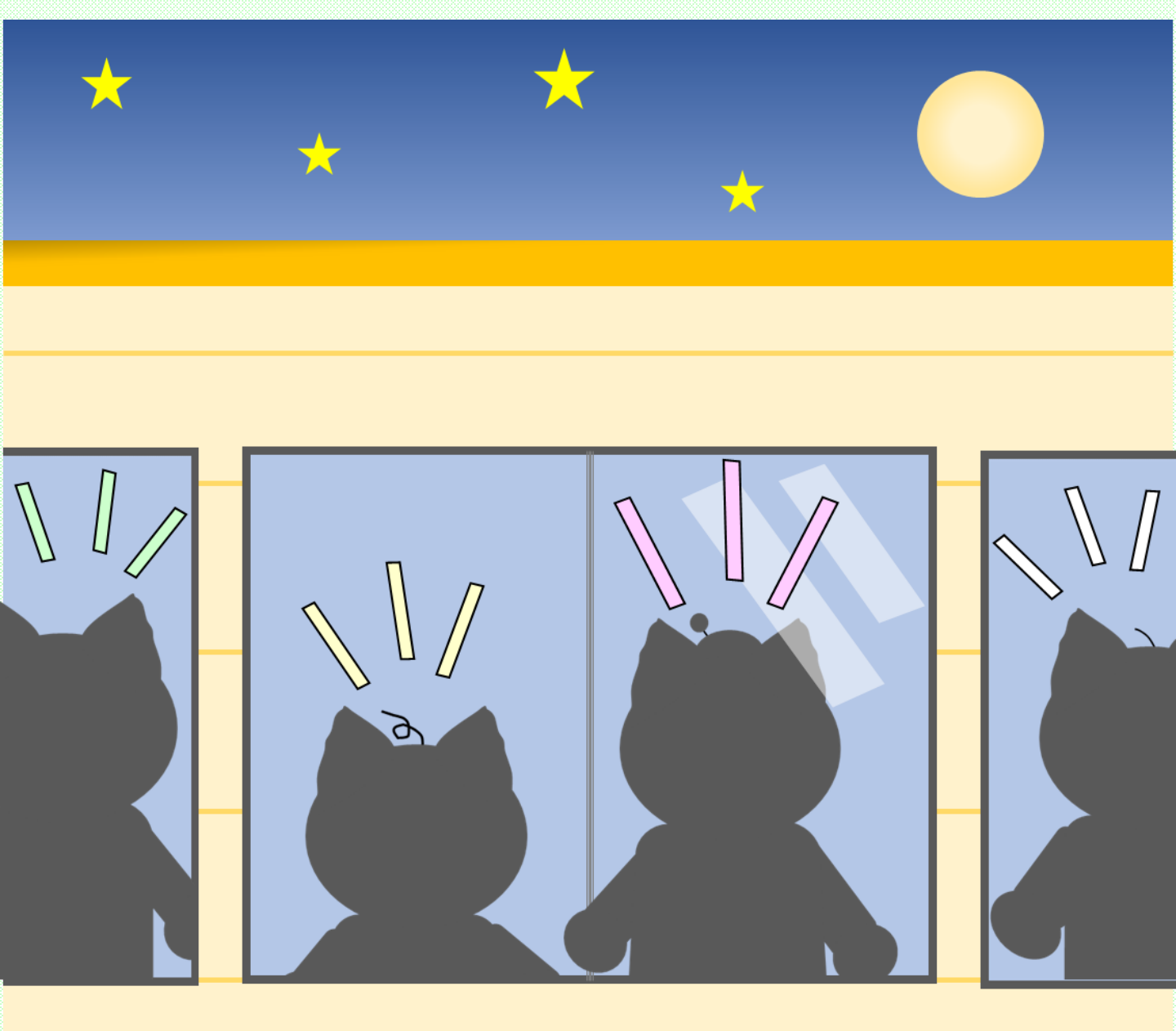


ハレの日

お祭りやお正月などの年中行事を行う日、冠婚葬祭が行われる日などを『ハレの日』と言います。日常から抜け出して、特別な一日を過ごす日です。季節の料理や縁起物を食べることも多いです。

服装でも、特別な『ハレの日』に着るから「晴れ着」と呼ばれます。ほかにも「晴れ姿」や「晴れ舞台」なども、同じ意味合いで『ハレ』が使われています。

これに対し、普段通りの生活を送る日を「ケの日」と呼びます。



かずくん「お父さん、向こうではお休みの日は何してたの？」

お母さん「きれいな公園やおいしいカフェはあった？」

おばあちゃん「珍しい料理があったら教えて」

みんな次々とお父さんに質問していきます。

この日は夜遅くまでおしゃべりを楽しみました。



よくじつ とう いっしょ きんじょ さんぽ
翌日、かずくんはお父さんと一緒に近所をお散歩しています。

じんじゃ まえ かあ あ
神社の前で、みわちゃんとお母さんに会いました。

みわちゃん「はじめまして、みわです！」

お父さん「みわちゃん、かずくんと仲良くしてくれてありがとう。
なかよ

かあ いっしょ あそ き
またお母さんと一緒に遊びに来てね」

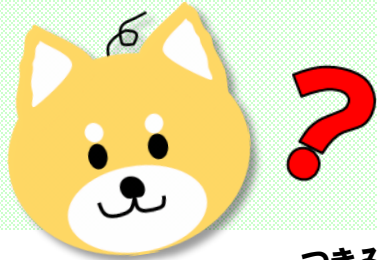


みわちゃんのお母さん^{かあ}「かずくん、お父さん^{とう}が帰^{かえ}ってきて
よかったね」

かずくん「うん！ 今日^{きょう}はみんなでお月見^{つきみ}するんだよ」

みわちゃんのお母さん^{かあ}「じゃあ、これはおすそわけね」

かずくんはお月見^{つきみ}用のススキ^{よう}をもらい、お家^{うち}に帰^{かえ}りました。



かずくん「お月見の時にススキを飾るのはなぜなの？」

お父さん「ススキは魔除けになるからだよ」

かずくん「じゃあお団子は？」

お父さん「お月さまへの感謝を込めているんだよ」



お月見のススキとお団子

9月中旬の十五夜は「中秋の名月」ともいわれ1年で最も
明るいお月さまといわれています。

日本では昔から秋の収穫に感謝し月を愛でる「お月見」を
楽しんできました。その「お月見」に欠かせないのがススキ
とお団子です。稲穂に似たススキは神様が宿るといわれます。
また魔除けの効果があるとされ、月にお供えしたススキを
軒下に吊るしておく、病氣にかからないといわれています。

丸い満月のような「お月見団子」は、「十五夜にちなんでも
15個」「1年12ヶ月にちなんでも12個」と供える数は
地域によって様々です。



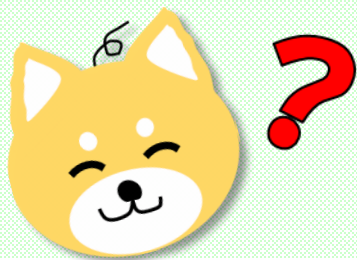
おばあちゃん「かずくん、もうすぐおはぎができるからね」

^{かあ}お母さん「^{そろ}みんな揃ってるし、^{ひがん}お彼岸も近いから、^{ちか}

^{つきみ}お月見しながらおはぎも^た食べようね」

^{ひがん}かずくん「お彼岸だとおはぎなの？」

^{かあ}お母さん「^{こんど}そうだよ。^{かあ}今度はお母さんが^{はなし}お話しようね」



かずくん「お彼岸^{ひがん}っていつなの？」

お母さん「春^{はる}と秋^{あき}にあるんだよ。春分^{しゅんぶん}の日^ひと秋分^{しゅうぶん}の日^ひを挟^{はさ}ん

だ前後^{ぜんご}約^{やく}3日^かずつの1週間^{しゅうかん}をお彼岸^{ひがん}というんだよ。令和^{れいわ}6年^{ねん}

の秋分^{しゅうぶん}の日^ひは9月^{がつ}22日^{にち}だね」

かずくん「おはぎ^{ひがん}はお彼岸^{そな}にお供え^{そな}するんだね」

お母さん「そうだよ。ご先祖^{せんぞ}さまに、春^{はる}はぼたもち、秋^{あき}は

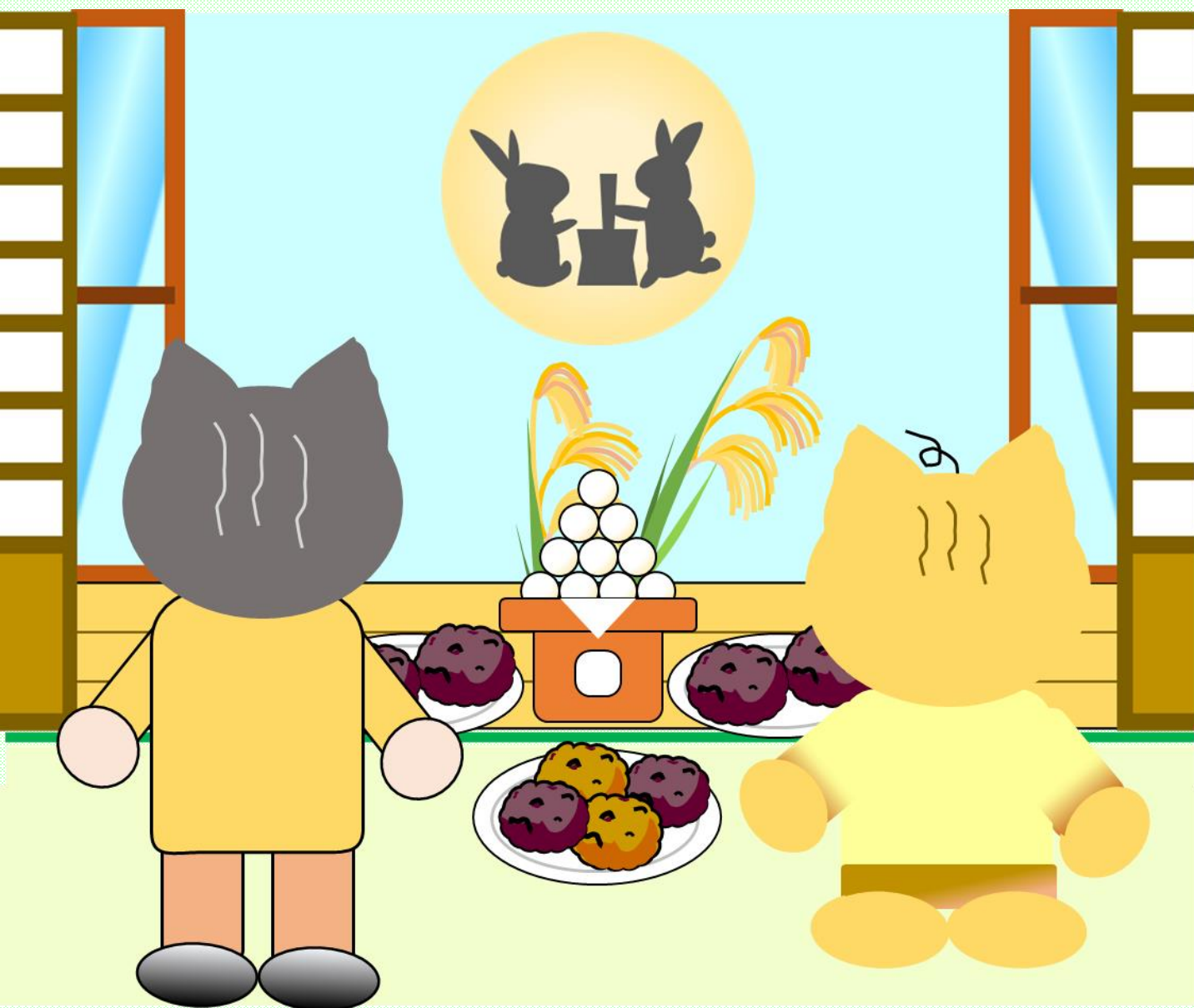
おはぎ^{そな}をお供え^{おお}することが多いね」



お彼岸^{ひがん}とおはぎ

お彼岸^{ひがん}にご先祖^{せんぞ}さまにお供え^{そな}する、あんこで包^{つつ}んだおもちを「おはぎ」「ぼたもち」といいます。「おはぎ」と「ぼたもち」の違^{ちが}いは、秋^{あき}は萩^{はぎ}の花^{はな}にちなんで「おはぎ」、春^{はる}は牡丹^{ぼたん}の花^{はな}にちなんで「ぼたもち」とする説^{せつ}や、つぶあんのものを「おはぎ」、こしあんのものを「ぼたもち」と区別^{くべつ}するなど、地^ち域^{いき}によって色^{いろ}々ないわれがあります。

あんこのもとである小豆^{あずき}は邪氣^{じゃき}を払^{はら}うものといわれ、ご先祖^{せんぞ}さまへのお供え^{そな}ものとされてきました。



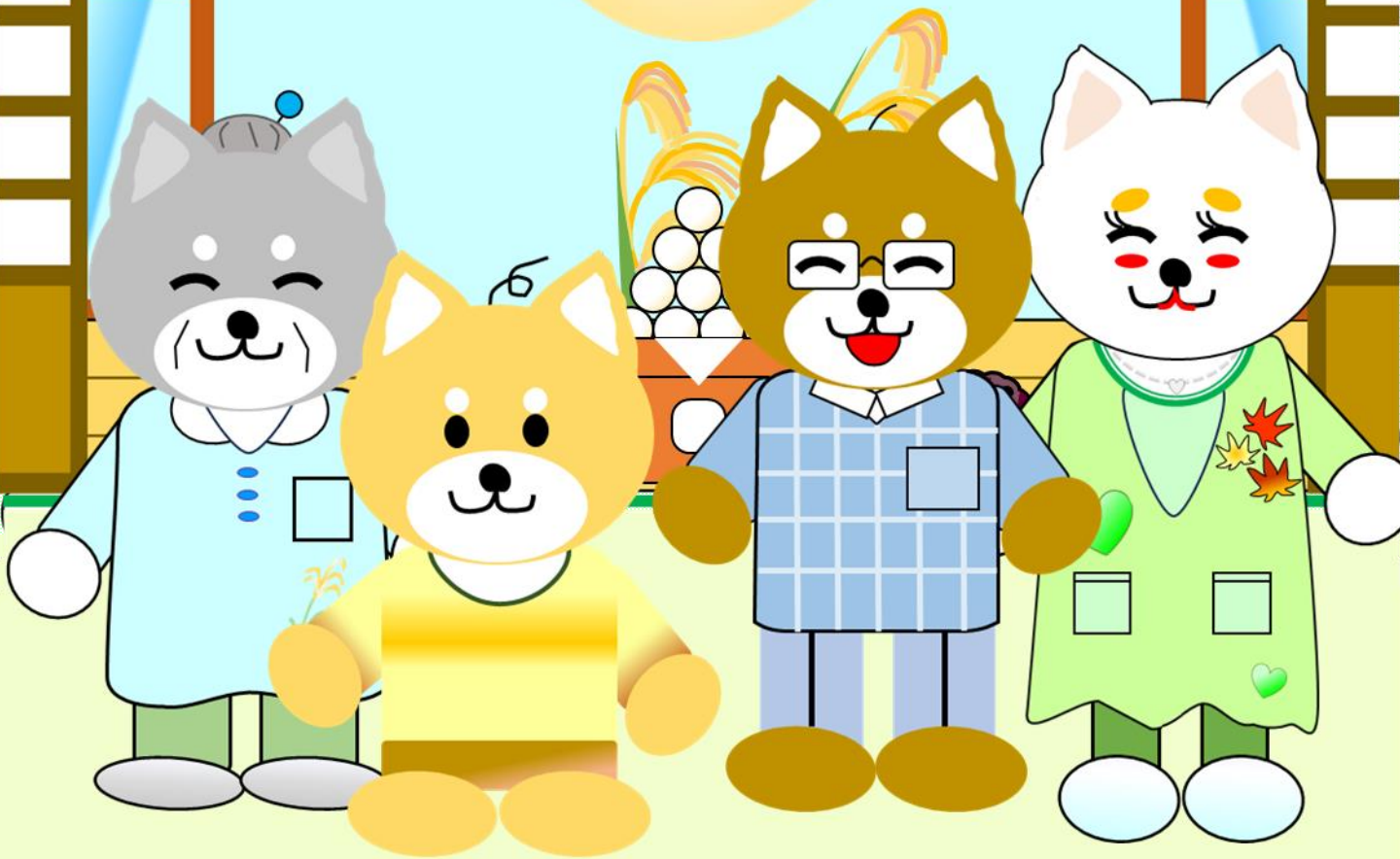
おじいちゃん「かずくん、お月^{つき}さま、きれいだね」

かずくん「うん！ 月^{つき}のうさぎ^{よろこ}さんも喜んでるかな？」

おじいちゃん「おはぎも食^たべたいと言^いってるかもしれないね」

かずくん「おばあちゃんのおはぎもお月^{つき}さまに届^{とど}くかな？」

かずくん^{たち}達はきれいなお月^{つき}さまをずっと眺^{なが}めていました。



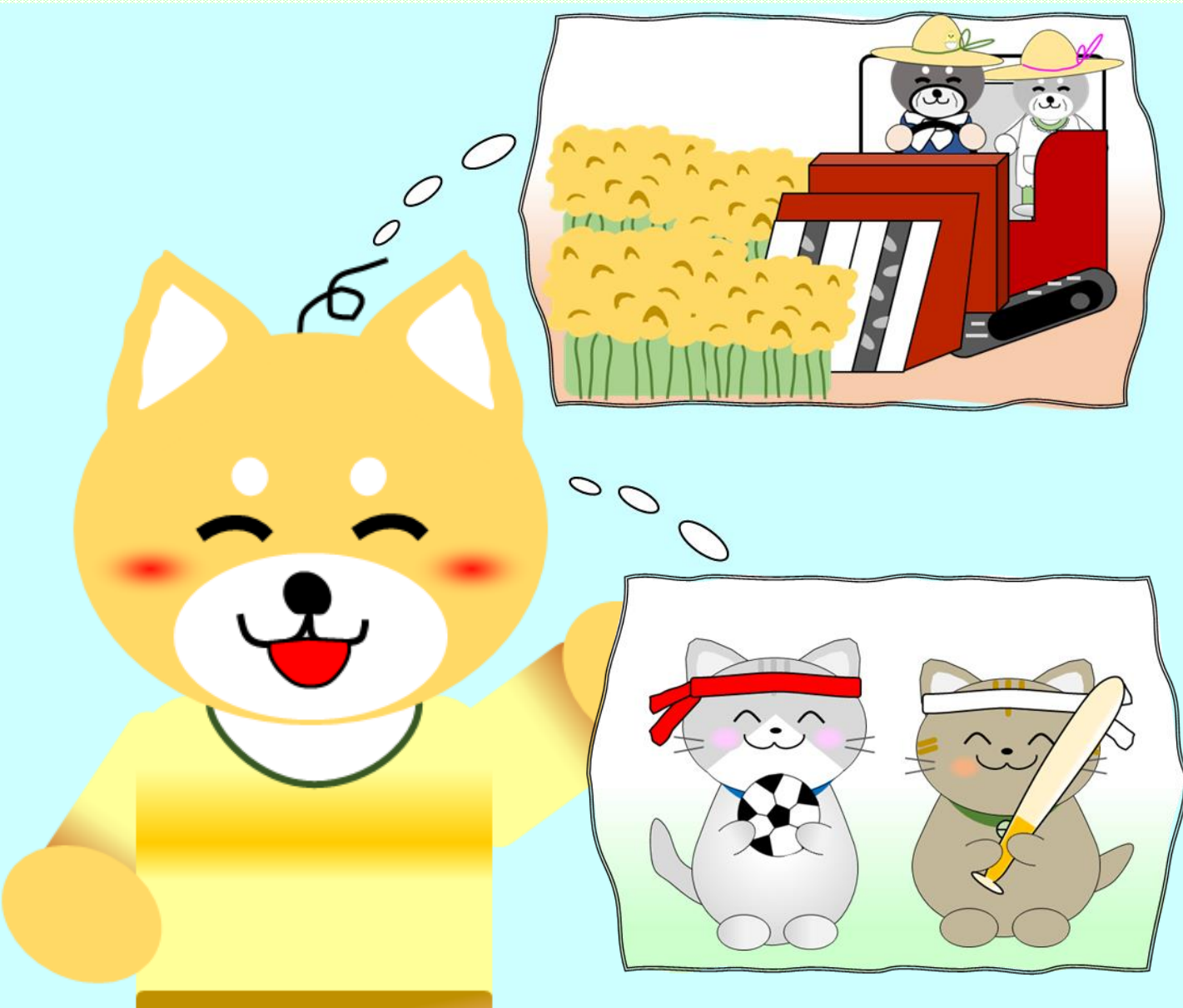
かあ
お母さん「かずくん、お父さんと一緒に何がしたい？」

おばあちゃん「どこかへ遊びに行ったりとかかな？」

かずくんはいろいろかんがえています。

お父さんと一緒にやりたいことがたくさんあるみたいです。

お父さん「なんでも言っていんだよ」



かずくん「おじいちゃんとおばあちゃんのお家に行って、

いっしょ いねか てつだ
一緒に稲刈りのお手伝いしたい！キャッチボール

やサッカーもしたいな。ゆうえんち い
遊園地にも行きたいし。あ、

うんどうかい れんしゅう
もうすぐ運動会だから、かけっこの練習したい！」

とう えがお き
お父さんたちは笑顔で聞いていました。

うんどうかい ひ
～ 運動会の日～



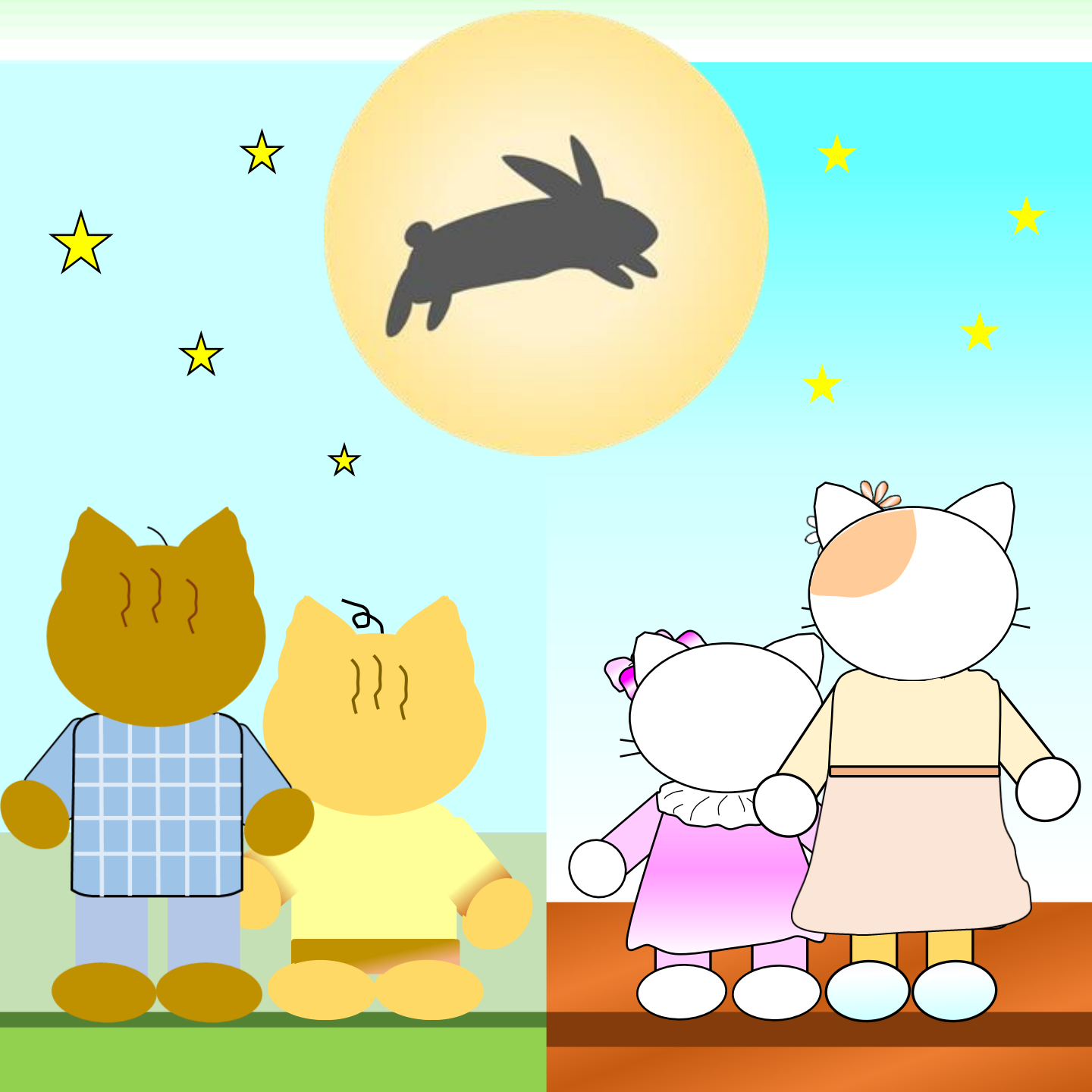
きょう ま ま うんどうかい
そして、今日は待ちに待った運動会。

かぞく かあ き
かずくんの家族も、みわちゃんのお母さんも来ています。

とう いっしょ れんしゅう
お父さんと一緒にかけっこの練習をしたかずくん。

いちばん
一番になれるかな？

～おしまい～



農林水産省東海農政局
経営・事業支援部
食品企業課



令和6年9月